

まちだ市民大学HATS 環境講座

【概要】 2021年度前期(6月～7月全7回)、後期(9月～11月全8回)
土・日曜、20名。どなたでも。資料代2,000円

前期:まちだの水とみどり入門

座学学習

- エコの現場を楽しく体験！環境ボランティア入門(基調講義)
- 花さく鶴見川源流保水の森・ヤブカンゾウを植えよう！(実習→座学)
- きれいな水によみがえらせるしくみを学ぼう！(施設見学→座学)
- 防災と環境を考える/わたしたちに何ができるか
- 鶴見川下流を豪雨氾濫からまもったのは町田の緑(公開講座)



【受講者の声】
・コロナが落ち着き、現場体験・見学が可能になったら今一度受講したいです。入門編とは言え、クオリティーは高かったです。
・各々のテーマについて大変わかりやすく説明があり満足した。
・生活の中で、意外と知らずにすごしている事を少しわかりました。もう少し自分のものとするために何をするか考えたいです。

体験実習

- 真光寺川を守るエコ・レンジャーになろう！
- 奈良ばい谷戸で田植えをしよう！(コロナのため中止)



【受講者の声】
・初の外での活動であったが、川の水位で川に入れず残念でした。水質検査は実際に行うことができ何事も体験できることはありがたい。エコネット町田の方々も普段から真光寺川を守ろうと活動している姿を拝見しすばらしいと思った。

【目的】 環境講座は、地域で自分たちの生活環境の改善に共に取り組み、町田市の環境問題や地球環境を考え、その解決に向けて主体的に行動していくこと、そうした「市民」の育成を目指しています。また、受講者どうしの情報交換や新しいつながりも大切にしています。
【特徴】 座学による学習をはじめ、体験学習、フィールドワーク等、多様な方法で講座を構成しています。

後期:まちだのまちとくらしのエコ入門

座学学習

- ようこそ環境講座へ(基調講義)
- 「里山」の現代的役割(都市近郊農業講義)
- サステナブルな暮らしとごみ問題(3R講義)
- 地域主体の再生エネルギーへ(公開講座)
- 身近な移動を考える～ecoの側面から見た地域交通
- 生きもののにぎわいと共に生きる(生物多様性総合講義)

【受講者の声】
・講座の構成がしっかりしていて(全体一個別一フィールドワーク)素人にも分かり易く興味をもって個々の講義に望めた。
・様々な観点から環境を考えるきっかけをいただいた。専門的なお話をうかがえて大変貴重な機会でした。

体験実習

- 三輪南谷で稲刈りをしよう！(秋の農業体験)

【受講者の声】
・三輪みどりの会の皆さまの御協力で初めての稲刈りなど、とてもよい体験をさせていただきました。これまでの講義の里山を実際に体験でき、町田でこのような場所をキープするために努力されている方々に感謝したいです。



フィールドワーク

- 多摩動物公園
～生物多様性を楽しく学ぼう！
(現地見学を予定していたがコロナのためオンラインによる動物解説員の説明に変更)

